

図書館公開展示



一橋大学の歴史や図書館所蔵コレクションにふれてみませんか？

図書館入口手前にある展示室では、常設展示として図書館で所蔵するコレクションや学園史を紹介しています。また一橋祭の期間には企画展示を行っています。

2021年の企画展示は「渋沢栄一と一橋大学」というテーマで、一橋大学の前身である商法講習所の創設以来、存亡の危機を何度も救い、大学昇格などの発展に深く寄与した大恩人渋沢栄一と本学との関わりを紹介しました。現在も、規模を縮小し常設展示として開催していますので、ぜひ展示室にお立ち寄りください。



EU 展示

EU 諸国に詳しくなろう！

附属図書館では、EU (欧州連合) の創設記念日「ヨーロッパ・デー」を中心とする「日・EU フレンドシップウィーク」の関連企画として、2005年以來「日・EU フレンドシップウィーク展示」を開催しています。

今年度は、7月からYomoccaにて開催します。テーマは「ヨーロッパにおけるSDGs (持続可能な開発目標)」です。学生の方にパネルを作成していただき(4月募集予定)、EU 諸国のSDGsへの取り組みを紹介します。SDGsの概要やパネルで紹介するEU 諸国の歴史・文化を扱った資料も展示しますので、ぜひご覧ください！



オープンアクセス・ウィーク展示

研究成果の流過程にも関心を持ちましょう！

オープンアクセスとは、インターネットを通じて研究成果を無料で公開し、世界中の人々が対価なくこれを楽しむようにする方法のことです。毎年10月下旬頃に、オープンアクセスを世界的に促進するため、オープンアクセス・ウィークが設けられています。附属図書館ではこの期間中に、本学機関リポジトリ (HERMES-IR) をはじめとした関連する取組みを展示で紹介する他、本学教員へのインタビューやオープンアクセスにちなんだクイズなどを企画しています。昨今はインターネットを使って様々な情報が容易に入手できますが、研究成果の流過程や課題についても関心を持っていただけましたら幸いです。



附属図書館から新入生のみなさんへ

**大学図書館、
こんなこともやってます！**

2022年度版 附属図書館 イベントガイド

新入生のみなさん、入学おめでとうございます！ 附属図書館では、本の貸出だけでなく、年間を通じて様々なイベントを開催しています。大学図書館ならではの、知的好奇心をくすぐるイベントが揃っています。ぜひ気軽に参加してください！



講演する町村敬志先生

ブックトーク

著者から直接話が聞ける！

ブックトークとは、本を通して著者と読者が交流し、相互に理解を深めるイベントです。著者本人の解説があるので未読でも全く問題なし！既読なら感想や感動、疑問質問を著者に直接伝えるチャンスです！

昨年12月は、本学名誉教授・社会学研究科特任教授 町村敬志先生による「都市をつかいこなす一小さな場所から始まる社会の可能性を考える」をオンラインで開催しました。ライブ配信でしか聞けな

い取材秘話や、執筆当時より深刻化したパンデミック、それでも「都市」には可能性があるとの力強い講演に、参加者からもチャットを通じて、コロナ禍の未来への影響や公共空間の役割について多くの意見が寄せられました。

今年も魅力あるテーマで開催予定です。ぜひともご参加ください。



図書館イチオシスポット!

Yomocca

Yomocca(よもっか)とは、図書館本館1階に入って右手にある読書コーナーのこと。「思いがけない本との出会い」が生まれる場所をコンセプトにしています。

Yomoccaには、さまざまなテーマの本が集まっています。高本善四郎氏寄贈の名著コレクション、傘寿記念基金文庫、英語多読テキスト、地球の歩き方シリーズ、岩波ブックレットなどを揃えています。さらに1週間ごとに入れ替わる新着図書コーナーや、さまざまなテーマ展示を行うコーナーもあります。図書館のなかで最も本の動きが活発なスペースなのです。

図書館に入ったらずは Yomocca! と覚えてください。きっと新たな発見があとに違いありません。

Yomocca 展示

Yomocca では、さまざまなテーマについて関連する本を展示しています。不定期でテーマを替えて展示していますので、ぜひお立ち寄り下さい。展示資料はブックログ(一橋大学附属図書館(小展示)の本棚)で確認できます。



ブックログはこちら
(過去に行われた展示も見られます!)

<https://booklog.jp/users/hit-lib-tenji?display=card>



「フェミニストと対話する一批判的思考力と他者への豊かな想像力のために」展示の様子

2021 年度のテーマ展示

アカデミック・スキルズ 2021 / ところを知る / ベーシック・インカムの研究 / 令和3年度 EU 展示「祝う・祭る・寿ぐヨーロッパ」 / 教育格差を考える / 気候変動は繰り返す / 幅広い『地理』の世界 / 渋沢栄一を読む / ブックトーク「都市をつかひこなす」関連展示 / イディッシュ語とその世界 / フェミニストと対話する一批判的思考力と他者への豊かな想像力のために

傘寿記念基金文庫

「大先輩からの『本との出会い』という贈りもの」のコンセプトのもと、学生の皆さんが教養を高め知見を広げ、今後の人生の糧となるような本と出会うことを願って、傘寿(80歳)を迎えた如水会会員の皆様からの寄付金で購入されたものです。

※如水会…一橋大学同窓会

Yomocca のさらに奥の壁一面の書架に、図書や雑誌が並んでいます。なかには直木賞・芥川賞など有名な文学賞受賞作などもあり、読み応え抜群です!

さらに! 傘寿記念基金文庫では学生生活に役立つ右記のデータベースも契約しています。どちらも一橋大学附属図書館データベースリストからアクセスできますので、ぜひ活用してみてください!



データベース

PressReader

世界約130ヶ国、66言語、6,000誌以上の新聞・雑誌を誌面イメージそのままの形で閲覧できるデータベース

ジャパナレッジ lib

約50種類の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞事・事典サイト

今回紹介したイベント等、 附属図書館の情報はこちらをチェック!

- ・ウェブサイト <https://www.lib.hit-u.ac.jp/>
- ・広報誌『BELL』
- ・SNS Facebook Hitotsubashi University Library
Twitter @hito_lib

図書館利活用ワーキング・グループ

問い合わせ先

lib-yomocca@ad.hit-u.ac.jp

今までの活動内容はこちら

<https://www.lib.hit-u.ac.jp/about/reading/>

